

第3講：レポート課題と文章作成技法

【期末レポート課題】（70点、残り30点は授業レポート×3）

下に示すミュージアムの種別を選択し、選択した館種について成すべき生涯学習社会への貢献について述べる
動物園、水族館、植物園、科学館、自然史博物館、総合博物館、人文系博物館、美術館、その他（具体的に）

1. 含むべき内容

- 1) 自身が経験したミュージアムでの学びや発見
- 2) ミュージアムがおこなう教育事業の可能性
- 3) 選択した館種が持つ特徴や資源人材
- 4) 現在の情報通信技術や人と人とのつながりの状況
- 5) 具体的な展開策

2. 記述は下の条件を満たすこと

- 1) 自分の体験や経験に言及すること
- 2) 他人のデータや意見を用いる場合は出典を明記し、本文中に引用箇所を示すこと
- 3) 文末に「引用文献」リストを付けること。「参考文献」は不要
- 4) 見本（論文そのもの）を見ながら作成すること
- 5) 適切な段落分け、改行後の1文字下げなど小学校で学んだ日本語の作法を守ること

3. 様式

紙で提出：表紙不要、A4判1枚両面印刷、余白左右上下15–20mm、読みやすい行間、文字数1600–3200字
1行目に学科・番号・氏名、2行目に選択館種を記載のうえ、上部余白部分に手書きサインを入れること

4. 提出方法

- 1) 草稿：授業時または博物館情報学研究室レポート入れに紙で提出。提出期限12/10（水）授業時間。
- 2) 講評：12/17（水）授業時間
- 3) 本提出：博物館情報学研究室レポート入れに紙で提出。提出期限1/28（水）
- 4) 添削：草稿についておこなう。希望者は草稿に「添削希望」と赤字で明記のこと。
草稿前の添削や指導、質問回答もします。草稿提出後も含め希望者は研究室へどうぞ。

5. 書き方

- 1) 必要資料

レポートの書き方2025：学術情報課程 [shogai2025_3-2.pdf](#)

投稿規定（たとえば [shogai2025_3-3.pdf](#)） https://www.esj.ne.jp/esj/JJE/JJE_kitei.html

参考論文（たとえば [shogai2025_3-4.pdf](#)） https://www.jstage.jst.go.jp/article/seitai/66/1/66_51/_article/-char/ja/

投稿規定と参考論文は同一の学会や研究会のこと。具体例は次ページ。

2) 投稿規定または執筆規定

投稿規定あるいは執筆規定は雑誌によって千差万別。和文誌には引用文献の記述順序や括弧の仕様など独特の規定もあるので、標準的英文誌に似た内容を持つ規定に従うことを薦める。*付きがそう。日本語の場合、引用文献リストで用いるコンマやピリオドが全角か半角か、ページ数をつなぐエヌダッシュの仕様など、細かな点で間違いなく記すのは経験が必要。

文系の引用文献の示し方は日本独自仕様の記号を多用し複雑なのでおすすめない。

茨城県自然博物館研究報告投稿規程* https://www.nat.museum.ibk.ed.jp/assets/data/materials/research/report/1/16_kitei.pdf

執筆規定 | 斜里町立知床博物館* <https://shiretoko-museum.jpn.org/shuppan/kempo/kitei/>

日本生態学会誌投稿規定* https://www.esj.ne.jp/esj/JJE/JJE_kitei.html [shogai2025_3-3.pdf](#)

日本鳥学会和文誌編集委員会* http://ornithology.jp/wabun/toko_tebiki.pdf

魚類学雑誌投稿規定* <http://www.fish-isj.jp/publication/tokokitei.html>

「日本水産学会誌」原稿の書き方 <https://www.miyagi.kopas.co.jp/JSFS/PUBS/KITEI/write.html>

日本食品化学学会誌投稿規定 <http://www.jsfcs.org/img/pdf/contributionrules/kitei1901.pdf>

日本香粧品学会誌執筆要領 http://www.jcss.jp/journal/rule2_shippitsu.pdf

『日本経営学会誌』執筆要領 https://keiei-gakkai.jp/wp-content/uploads/2020/09/Writing_outline230904.pdf

3) 参考論文

「レポートの書き方2025」[shogai2025_3-2.pdf](#) にあるとおり、レポートの書き方として参照する資料は、①レポートの書き方2025②投稿規定③実際の論文、この3つである。見本として用意したのは日本生態学会誌に掲載された論文である。論文そのものを参考にするには、規則だけではわからないことも多く、実際の場面を合わせると理解しやすいから。

山下ら (2016) 海洋プラスチック汚染—海洋生態系におけるプラスチックの動態と生物への影響. 日本生態学会誌, 66: 51–68. https://www.jstage.jst.go.jp/article/seitai/66/1/66_51/_article/-char/ja/ [shogai2025_3-4.pdf](#)

6. 参考資料

大学レポート・論文の書き方 [著者不明] <http://www.report.gusoku.net>

はじめての論文執筆 お茶の水女子大学伊藤研究室 <http://itolab.is.ocha.ac.jp/~itot/message/ItolabWriting2018.pdf>

卒論中間発表会およびレポート執筆に向けて 大阪大学西洋史学研究室

<http://www.let.osaka-u.ac.jp/seiyousi/H29reportyouryou.pdf>

立命館大学「論文・レポートの書き方」 <http://www.ritsumei.ac.jp/ir/ir-navi/assets/file/technic/technic01.pdf>

抽象的な文章を「具体的」にする4つのカギ ダイヤモンド・オンライン <http://diamond.jp/articles/-/159559>

新しい「公用文作成の要領」に向けて (報告) [shogai2025_3-5.pdf](#)

https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkashingikai/kokugo/hokoku/pdf/92895101_01.pdf

7. 文章作成のこつ

文章は思いついたところから書き始める。話し言葉を書き留める。書き言葉を後から変形整形する。ワープロ(ワードやエディタ)ならできる。うまく出来ないなら誰かに聞いてもらう、あるいは脳内会話をおこなう。

文章を具体的にする鍵は、固有名詞を使うこと。ただし、文章の内容は個別事例に終わらないこと。

◎見本となる論文を手元に置いて書く、提出前に声に出して読んで確認すること